

LIFORTプロジェクト活動報告

7/2~7/3 七夕祭ワークショップの開催



7月2日から3日にかけて、広瀬団地に位置している広瀬ステーションを利用し、七夕祭ワークショップ（以下WS）を実施しました。

広瀬団地に隣接している飯玉神社さん主催の七夕祭イベントに合わせ、地域協働で実施した本WSは、LIFORTプロジェクトの一環として堤研究室が主体となり企画・運営を行いました。

本WSは本来飯玉神社境内にて実施する予定でしたが、猛暑の中外で行うには危険と判断し、広瀬ステーション内での実施に切り替えました。

また、7/3はスタイルさん主催の団地再生リノベーションオープンハウスも行われており、2日間にわたる地域協働イベントはLIFORTの活動周知にもつなげることができたと考えられます。

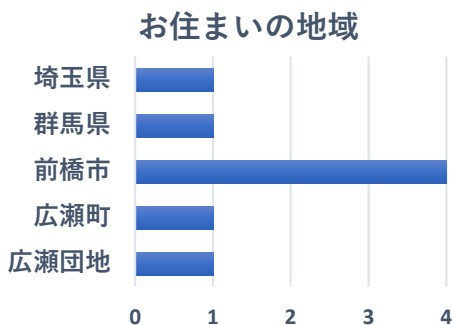
ワークショップ概要

今回のWSでは子供たちが、将来の住みやすい家づくりをテーマに、紙や色画用紙などを使い、思い思いのアイデアを表現しました。以前実施したイベントで展示模型に興味を示した子どもが親御さんから触らないように止められていました。その光景をみて、子どもが模型に直接触れられて、なおかつ楽しめる企画ができればかと考え、飯玉神社七夕祭で実現することができました。



「りそこのいえをつくらう！」

当日の様子・アンケート結果



強い日差しが照りつける中、当日は12名の子供さん（保護者含め総勢32名）に参加していただきました。小学生のお子さんを中心に、中には未就学児のお子さんもいらっしゃいました。参加したお子さんや親御さんからは、楽しかったという声を多くいただきました。ことができ、良い交流の機会であったと感じています。また、参加者にアンケートを実施したところ、8組中7組が広瀬団地外からの来訪者であった。WSの告知は広瀬団地と飯玉神社のみであったため、飯玉神社への参拝を目的に来訪し、当日WSを知って参加した方々がほとんどを占めていると考察できる。

10月から11月にかけて、以前植えたさつま芋の収穫や、花の植え替えを行う。また、日時は未定だが、コープ群馬さんと連携したイベントの実施も予定している。

今後の予定

子どもたちも私たち自身も楽しく作業することができ、また子どもたちのものづくりへの第一歩となる「ものづくり」が楽しいという経験ができた。良い企画になったと感じています。中には時間以上じっくり考えながら大作を作る参加者も居り、子どもならではのアイディアに驚かされています。また、今回は子ども向けWSであったため、アンケートの「今後計画してほしい活動」の設問では「子どもが楽しめること」「子どもたちが色々な人と交流できる企画」など、今後の希望を多くいただいた。今後あらゆる世代に参加していただける活動の幅を広げていく。

実施後考察